

中学校で新しい学習指導要領がスタート!

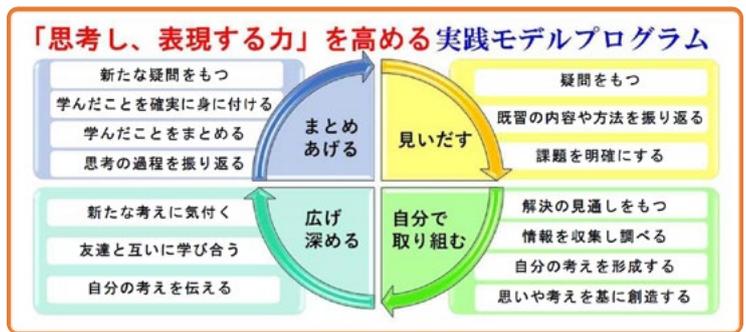
新しい学習指導要領では、これからの新しい時代に必要となる資質・能力を、

- 【知識及び技能】
…何を理解しているか、何ができるか
- 【思考力、判断力、表現力等】
…理解していること・できることをどう使うか
- 【学びに向かう力、人間性等】
…どのように社会・世界と関わり、よりよい人生を送るか

としています。こうした資質・能力を育むために「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善が求められています。

県の「思考し、表現する力」を高める実践モデルプログラム等を基に、各学校で学習過程の質的改善を図ります。

また、資質・能力の3つの柱に基づいて、評価の観点も「知識・技能」「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」の3つに整理されます(右図)。



「思考し、表現する力」を高め実践モデルプログラム (千葉県教育委員会HPより)



自己の考えを広げ深める対話的な学び (堀江中学校)

【中学校理科(生命領域)の評価例】

- 生物の体のつくりと働き、生命の連続性などについて理解している …… [知識・技能]
- 観察、実験など科学的に探究する活動を通して、生命の多様性に気付くとともに規則性を見出している …… [思考・判断・表現]
- 科学的に探究する態度や生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度 …… [主体的に学習に取り組む態度]

放課後の子どもたちの居場所づくり

遊びを通じた異年齢間の交流を促進することにより、創造性や自主性、社会性を養うことを目的に、子どもたちに放課後の遊び場を提供しています。

放課後子ども教室

市内全ての小学校にある「放課後子ども教室」は、学校施設等を活用した「子どもが自主的に活動する遊び場」です。子どもたちの遊びを見守ったり、工作教室など様々な行事を計画し、遊びをサポートしたりします。

浦安市に在住している小学生であれば、最初に「登録申請書」を提出すれば、いつでも利用可能です。



高洲北小学校の放課後子ども教室「レインボーひろば」



2月の工作は、ひな人形づくり

青少年館

浦安公園の近く、猫実一丁目にある青少年館は、仲間づくり・交流・学習・趣味などの活動が行える場として、市内に在住・在学・在勤の、小学生から22歳以下の青少年が利用できる施設です。施設内にある多目的ホールで遊んだり、学習室で勉強したりすることができます。

また、ボルダリングやプログラミング教室などのイベントも定期的に開催されています。



多目的ホールでは、卓球、バスケットボール、バドミントンなどができる



2階は、漫画や映画などが楽しめる(中学生以上)



プログラミング教室には多くの子どもたちが参加した